

外務省 海外安全情報オープンデータ  
オープンデータ利用マニュアル

1.2 版

2020 年 6 月 1 日

変更履歴

No.	版数	変更箇所	変更内容
1	1.0	初版発行	-
2	1.1	1.1 版発行	軽微な修正
3	1.2	1.2 版発行	文言等の修正

## 目次

1.	概要	1
1.1.	外務省 海外安全情報オープンデータとは	1
1.2.	海外安全ホームページ海外安全情報とは	1
1.3.	大使館・総領事館からのお知らせとは	1
2.	IF 仕様	2
2.1.	オープンデータとして提供する情報	2
2.2.	ファイル形式	2
2.3.	公開プロトコル	2
2.4.	オープンデータ種別一覧	3
2.4.1.	新着情報	4
2.4.2.	すべての地域	6
2.4.3.	地域別	8
2.4.4.	国別	9
2.4.5.	大使館・総領事館からのお知らせ・海外安全情報詳細	10
3.	付録	13
3.1.	オープンデータファイルフォーマット・各種コード	13
3.2.	用語集	14

## 1. 概要

本書では、「外務省 海外安全情報オープンデータ」の利用方法について説明する。

### 1.1. 外務省 海外安全情報オープンデータとは

昨今、諸外国での犯罪やテロの発生に伴い、日本人の安全が危ぶまれる事象が多発している。そのため、安全対策の強化として、国民に対して適切な情報を効果的に提供する必要がある。

外務省 海外安全情報オープンデータ（以下、本書では「オープンデータサイト」と記載する。）では、災害や緊急事態などが起こった際に在外公館がたびレジ登録者や在留邦人等に発出する情報（以下、本書では「大使館・総領事館からのお知らせ」と記載する。）や、外務省 海外安全ホームページ（以下、本書では「海外安全ホームページ」と記載する。）に掲載している海外安全情報をデータ化し、二次利用可能なオープンデータ（※）という形で情報を提供する。これにより、ソーシャル・ネットワーキング・サービスやニュースアプリケーション等の様々な媒体からも各種の海外安全情報が発信され、その情報を目にする機会が増えることで、国民一人一人の安全対策意識と対応能力の向上を目指す。

※オープンデータとは、「機械判読に適したデータ形式で、二次利用が可能な利用ルールで公開されたデータ」であり「人手を多くかけずにデータの二次利用を可能とするもの」を指す。

### 1.2. 海外安全ホームページ海外安全情報とは

「海外安全ホームページ」（<http://www.anzen.mofa.go.jp/>）には、海外に渡航・滞在される方のための参考情報として、危険情報やスポット情報等の海外安全情報を始めとする海外安全対策に関する各種の情報が掲載されている。

オープンデータサイトでは、海外安全ホームページから「危険情報」「感染症危険情報」「スポット情報」「広域情報」（以上を「海外安全情報」という）および「安全対策基礎データ」「テロ・誘拐情勢」の情報を連携して公開する。

### 1.3. 大使館・総領事館からのお知らせとは

3 カ月未満の海外渡航者向けのサービス「たびレジ」（<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/>）や在留届電子届出システム「ORRnet」（<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/RRnet/>）の登録者に対し、最新の海外安全情報や緊急事態が起こった際のお知らせが大使館・総領事館からメールで配信される。

オープンデータサイトでは、各地の大使館・総領事館から配信されたメールの内容を公開する。

## 2. IF 仕様

### 2.1. オープンデータとして提供する情報

オープンデータは XML 形式で公開され、利用者はインターネット経由で直接ファイルを取得して使用することができる。オープンデータは「新着」、「すべての地域」、「地域別」、「国別」の一覧と、「大使館・総領事館からのお知らせ詳細」、「海外安全情報詳細」の 6 種類とする。

それぞれのオープンデータは、含まれる情報量によって「全量」「通常」「軽量」の 3 種類を用意する。

### 2.2. ファイル形式

オープンデータのファイル形式の情報を以下に示す。

表 2-1 ファイル形式

No	項目	内容
1	ファイル拡張子	.xml
2	XML 宣言	<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
3	文字コード	UTF-8 (BOM 無し)
4	改行コード	LF

### 2.3. 公開プロトコル

オープンデータをダウンロードする際のプロトコルと、サーバからの応答に含まれる HTTP レスポンスヘッダの情報を以下に示す。

表 2-2 公開プロトコル

No	項目	内容	
1	プロトコル	HTTPS	
2	HTTP レスポンスヘッダ	Content-Type	application/octet-stream
3		Access-Control-Allow-Origin	*

## 2.4. オープンデータ種別一覧

オープンデータ種別を以下に示す。

表 2-3 オープンデータ種別一覧

No	種別	内容
1	新着情報	地域・国に関係なく、48時間以内に配信・掲載された大使館・総領事館からのお知らせ・海外安全情報の一覧。
2	すべての地域	地域・国に関係なく、1年以内に配信された大使館・総領事館からのお知らせ、有効な海外安全情報の一覧。
3	地域別	対象の地域に対し、1年以内に配信された大使館・総領事館からのお知らせ、有効な海外安全情報の一覧。
4	国別	対象の国に対し、1年以内に配信された大使館・総領事館からのお知らせ、有効な海外安全情報の一覧、安全対策基礎データ。
5	大使館・総領事館からのお知らせ詳細 (※1)	1年以内に掲載された大使館・総領事館からのお知らせの詳細データ。
6	海外安全情報詳細 (※1)	有効な海外安全情報の詳細データ。

(※1) スマートフォン向けアプリケーションなどのデータサイズを考慮する必要がある環境においての利用を想定している。たとえば、データ量が多いNo.1~4の大使館・総領事館からのお知らせ・海外安全情報の一覧のオープンデータを扱う場合は「軽量」ファイルを取得し、一覧の中にある特定の大使館・総領事館からのお知らせ・海外安全情報の情報を取得する時に、No5の大使館・総領事館からのお知らせ詳細、No6海外安全情報詳細のデータを「全量」「通常」で取得する。

表 2-4 情報量種別

No	種別	内容
1	全量	オープンデータとして公開する情報のすべての項目を保持しているデータで、海外安全情報、大使館・総領事館からのお知らせとして発出された情報、安全対策基礎データ等の共通の情報を含む。
2	通常	海外安全情報、大使館・総領事館からのお知らせとして発出された情報の公開、利用を想定したデータで、概要や安全対策基礎データは含まない。
3	軽量	タイトルやリード等の最小限の情報に絞って公開する。

## 2.4.1. 新着情報

地域・国に関係なく、48時間以内に掲載・配信された情報を取得する場合に使用する。

### (1) アクセス方法

新着情報は、以下の固定の URL にて取得できる。

表 2-5 新着情報のアクセス方法

No	種別	URL
1	全量	<a href="https://www.ezairyu.mofa.go.jp/opendata/area/newarrivalA.xml">https://www.ezairyu.mofa.go.jp/opendata/area/newarrivalA.xml</a>
2	通常	<a href="https://www.ezairyu.mofa.go.jp/opendata/area/newarrival.xml">https://www.ezairyu.mofa.go.jp/opendata/area/newarrival.xml</a>
3	軽量	<a href="https://www.ezairyu.mofa.go.jp/opendata/area/newarrivalL.xml">https://www.ezairyu.mofa.go.jp/opendata/area/newarrivalL.xml</a>

### (2) 利用例

新着情報を「軽量」で取得する場合の URL 例を以下に示す。

<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/opendata/area/newarrivalL.xml>

新規に掲載・配信された情報を取得する場合には前回取得したデータとの差分を確認し、増えた部分を取得する。

#### (a) 前回取得した公開データ例

```
...略...  
<mail>  
<keyCd>20170206018667</keyCd>  
<infoType>R10</infoType>  
<leaveDate>2017/02/06 17:32:36</leaveDate>  
<area>  
<cd>10</cd>  
</area>  
<country areaCd="10">  
<cd>0060</cd>  
</country>  
<title>在ペナン総領事館からの注意喚起</title>  
<lead>リード(20170206018667) 在ペナン総領事館からの注意喚起</lead>  
<infoUrl>https://www.anzen.mofa.go.jp/od/ryojiMailDetail.html?keyCd=20170206018667</infoUrl>  
<koukanCd>609E</koukanCd>  
</mail>  
...略...
```

(b) 今回取得した公開データ例

```
...略...
<mail>
<keyCd>20170206018672</keyCd>
<infoType>R20</infoType>
<leaveDate>2017/02/06 17:40:27</leaveDate>
<area>
<cd>10</cd>
</area>
<country areaCd="10">
<cd>0062</cd>
</country>
<title>在インドネシア大使館注意喚起（カラワン労働デモ）</title>
<lead>リード（20170206018672）在インドネシア大使館注意喚起（カラワン労働デモ）</lead>
<infoUrl>https://www.anzen.mofa.go.jp/od/ryojiMailDetail.html?keyCd=20170206018672</infoUrl>
<koukanCd>607A</koukanCd>
</mail>
<mail>
<keyCd>20170206018667</keyCd>
<infoType>R10</infoType>
<leaveDate>2017/02/06 17:32:36</leaveDate>
<area>
<cd>10</cd>
</area>
<country areaCd="10">
<cd>0060</cd>
</country>
<title>在ペナン総領事館からの注意喚起</title>
<lead>リード（20170206018667）在ペナン総領事館からの注意喚起</lead>
<infoUrl>https://www.anzen.mofa.go.jp/od/ryojiMailDetail.html?keyCd=20170206018667</infoUrl>
<koukanCd>609E</koukanCd>
</mail>
...略...
```

前回と今回との差分が  
新規に掲載・配信された情報

(3) ファイルレイアウト

「3.1 オープンデータファイルフォーマット・各種コード」の項目を参照のこと。

(4) データ取得のタイミング

全てのオープンデータは概ね 5 分間隔で更新されるので、常時最新データを取得するためには、5 分毎にアクセスを繰り返す必要がある。

## 2.4.2. すべての地域

地域・国に関係なく、1年以内に掲載・配信された情報を一括で取得する場合に使用する。

### (1) アクセス方法

すべての地域の情報は、以下の固定の URL にて取得できる。

表 2-6 すべての地域のアクセス方法

No	種別	URL
1	全量	<a href="https://www.ezairyu.mofa.go.jp/opendata/area/00A.xml">https://www.ezairyu.mofa.go.jp/opendata/area/00A.xml</a>
2	通常	<a href="https://www.ezairyu.mofa.go.jp/opendata/area/00.xml">https://www.ezairyu.mofa.go.jp/opendata/area/00.xml</a>
3	軽量	<a href="https://www.ezairyu.mofa.go.jp/opendata/area/00L.xml">https://www.ezairyu.mofa.go.jp/opendata/area/00L.xml</a>

### (2) 利用例

すべての地域の「通常」の情報を取得する場合の URL 例を以下に示す。

<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/opendata/area/00.xml>

すべての地域の公開データには、複数の地域をまたぐ情報を含んでいるため、1つのファイルから複数の地域や国の情報を取得する時に利用できる。

以下の例では、地域「アフリカ」の国「エジプト」と、地域「中東」の国「イラン」の情報の特定方法を示す。

地域「アフリカ」を特定するためには area タグ内の cd タグを地域コード「60」で検索し、国「エジプト」を特定するためには country タグ内の cd タグを国コード「0020」で検索する。地域「中東」を特定するためには area タグ内の cd タグを地域コード「50」で検索し、国「イラン」を特定するためには country タグ内の cd タグを国コード「0098」で検索する。

地域コードと国コードの一覧は「3.1 オープンデータファイルフォーマット・各種コード」内の「地域コード」「国コード」ドキュメントを参照のこと。

```

...略...
<mail>
<keyCd>2017T015</keyCd>
<infoType>T40</infoType>
<infoName>危険</infoName>
<infoNameLong>海外安全情報(危険情報)</infoNameLong>
<contentInfo>治安情勢 一般犯罪 誘拐 暴動 一般情報</contentInfo>
<leaveDate>2017/02/06 00:00:00</leaveDate>
<area><cd>60</cd><name>アフリカ</name></area>
<country areaCd="60"><cd>0020</cd><name>エジプト</name></country>
<title>エジプトの危険情報【一部地域の危険レベル引き下げ】(更新)</title>
<lead>…リード省略…</lead>
<subText>…概要省略…</subText>
<mainText>…本文省略…</mainText>
<infoUrl>https://www.anzen.mofa.go.jp/2017T015.html</infoUrl>
<xmlAllUrl>https://www.ezairyu.mofa.go.jp/opendata/area/00.xml</xmlAllUrl>
<xmlNormalUrl>https://www.ezairyu.mofa.go.jp/opendata/area/00L.xml</xmlNormalUrl>
<xmlLightUrl>https://www.ezairyu.mofa.go.jp/opendata/mail/2017T015L.xml</xmlLightUrl>
<riskLevel4>0</riskLevel4>
<riskLevel3>0</riskLevel3>
<riskLevel2>1</riskLevel2>
<riskLevel1>0</riskLevel1>
<infectionLevel4>0</infectionLevel4>
<infectionLevel3>0</infectionLevel3>

```

地域コード「60」は  
地域「アフリカ」の情報

国コード「0020」は  
国「エジプト」の情報

```
<infectionLevel2>0</infectionLevel2>
<infectionLevel1>0</riskLevel1>
<mapImageUri>http://www.anzen.mofa.go.jp/info/map/2017T015/2017T015_1_Detail.html</mapImageUri>
<mapImageUri>http://www.anzen.mofa.go.jp/info/map/2017T015/2017T015_TargetRiskMap_2.html</mapImageUri>
<mapImageUri>http://www.anzen.mofa.go.jp/info/map/DistrictRiskMap_1.html</mapImageUri>
<mapImageUri>http://www.anzen.mofa.go.jp/info/map/DistrictRiskMap_2.html</mapImageUri>
<mapImageUri>http://www.anzen.mofa.go.jp/info/map/2017T015/2017T015_DistrictRiskMap_2.html</mapImageUri>
<mapImageUri>http://www.anzen.mofa.go.jp/info/map/RiskMap_0.html</mapImageUri>
<mapImageUri>http://www.anzen.mofa.go.jp/info/map/RiskMap_1.html</mapImageUri>
<mapImageUri>http://www.anzen.mofa.go.jp/info/map/RiskMap_2.html</mapImageUri>
</mail>
<mail>
<keyCd>20170205018631</keyCd>
<infoType>R10</infoType>
<infoName>領事(一般)</infoName>
<infoNameLong>領事メール(一般)</infoNameLong>
<leaveDate>2017/02/05 17:41:21</leaveDate>
<area><cd>50</cd><name>中東</name></area>
<country areaCd="50"><cd>0098</cd><name>イラン</name></country>
<title>在イラン日本大使館からのお知らせ</title>
<lead>リード(20170205018631) 在イラン日本大使館からのお知らせ</lead>
<subText/>
<mainText>…本文省略…</mainText>
<infoUri>https://www.anzen.mofa.go.jp/od/ryojiMailDetail.html?keyCd=20170205018631</infoUri>
<xmlAllUri>https://www.ezairyu.mofa.go.jp/opendata/mail/20170205018631A.xml</xmlAllUri>
<xmlNormalUri>https://www.ezairyu.mofa.go.jp/opendata/mail/20170205018631.xml</xmlNormalUri>
<xmlLightUri>https://www.ezairyu.mofa.go.jp/opendata/mail/20170205018631L.xml</xmlLightUri>
<koukanCd>703A</koukanCd>
<koukanName>イラン大使館</koukanName>
</mail>
…略…
```

地域コード「50」は  
地域「中東」の情報

国コード「0098」は  
国「イラン」の情報

### (3) ファイルレイアウト

「3.1 オープンデータファイルフォーマット・各種コード」の項目を参照のこと。

### 2.4.3. 地域別

特定の地域に含まれる国の情報を一括で取得する場合に使用する。

#### (1) アクセス方法

地域別の情報を取得する URL は、地域コード部分を可変で指定する。

地域コードは、「3.1 オープンデータファイルフォーマット・各種コード」の項目を参照のこと。

表 2-7 地域別のアクセス方法

No	種別	URL
1	全量	<a href="https://www.ezairyu.mofa.go.jp/opendata/area/【地域コード】A.xml">https://www.ezairyu.mofa.go.jp/opendata/area/【地域コード】A.xml</a>
2	通常	<a href="https://www.ezairyu.mofa.go.jp/opendata/area/【地域コード】.xml">https://www.ezairyu.mofa.go.jp/opendata/area/【地域コード】.xml</a>
3	軽量	<a href="https://www.ezairyu.mofa.go.jp/opendata/area/【地域コード】L.xml">https://www.ezairyu.mofa.go.jp/opendata/area/【地域コード】L.xml</a>

#### (2) 利用例

地域「大洋州」(地域コード:20)の「軽量」の情報を取得する場合の URL 例を以下に示す。

<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/opendata/area/20L.xml>

#### (3) ファイルレイアウト

「3.1 オープンデータファイルフォーマット・各種コード」の項目を参照のこと。

## 2.4.4. 国別

特定の国に関する情報を取得する際に使用する。

### (1) アクセス方法

国別の情報を取得する URL は、国コード部分を可変で指定する。

国コードは、「3.1 オープンデータファイルフォーマット・各種コード」の項目を参照のこと。

表 2-8 国別のアクセス方法

No	種別	URL
1	全量	<a href="https://www.ezairyu.mofa.go.jp/opendata/country/【国コード】A.xml">https://www.ezairyu.mofa.go.jp/opendata/country/【国コード】A.xml</a>
2	通常	<a href="https://www.ezairyu.mofa.go.jp/opendata/country/【国コード】.xml">https://www.ezairyu.mofa.go.jp/opendata/country/【国コード】.xml</a>
3	軽量	<a href="https://www.ezairyu.mofa.go.jp/opendata/country/【国コード】L.xml">https://www.ezairyu.mofa.go.jp/opendata/country/【国コード】L.xml</a>

### (2) 利用例

国「ブラジル」(国コード:0055)の「全量」の情報を取得する場合の URL 例を以下に示す。

<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/opendata/country/0055A.xml>

### (3) ファイルレイアウト

「3.1 オープンデータファイルフォーマット・各種コード」の項目を参照のこと。

## 2.4.5. 大使館・総領事館からのお知らせ・海外安全情報詳細

大使館・総領事館からのお知らせとして配信された情報、または海外安全情報として掲載された情報の1件単位の詳細情報を取得する際に使用する。

### (1) アクセス方法

詳細情報を取得する URL は、キーコード部分を可変で指定する。キーコードは、「新着」「すべての地域」「地域別」「国別」の各一覧から URL、またはコードを取得して用いる。

表 2-9 大使館・総領事館からのお知らせ・海外安全情報詳細のアクセス方法

No	種別	URL
1	全量	<a href="https://www.ezairyu.mofa.go.jp/opendata/mail/【キーコード】A.xml">https://www.ezairyu.mofa.go.jp/opendata/mail/【キーコード】A.xml</a>
2	通常	<a href="https://www.ezairyu.mofa.go.jp/opendata/mail/【キーコード】.xml">https://www.ezairyu.mofa.go.jp/opendata/mail/【キーコード】.xml</a>
3	軽量	<a href="https://www.ezairyu.mofa.go.jp/opendata/mail/【キーコード】L.xml">https://www.ezairyu.mofa.go.jp/opendata/mail/【キーコード】L.xml</a>

### (2) 利用例

1件単位の情報を一覧 URL から辿る方法として、一例を下記に紹介する。在ヒューストン総領事館から配信された最新の大使館・総領事館からのお知らせを取得したい場合の例を以下に示す。

(a) 以下の URL で国「アメリカ合衆国／米国（本土）」（国コード:1000）の「軽量」の情報を取得する。

<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/opendata/country/1000L.xml>

- (b) 取得した XML から「在ヒューストン総領事館」（公館コード：301T）から配信された大使館・総領事館からのお知らせ（情報タイプ：R20）を検索する。  
公館コードと情報タイプの一覧は「3.1 オープンデータファイルフォーマット・各種コード」内の「公館コード」「情報タイプ」ドキュメントを参照のこと。

```
...略...
<mail>
<keyCd>20160930012223</keyCd>
<infoType>R20</infoType>
<leaveDate>2016/09/29 10:36:24</leaveDate>
<area>
<cd>30</cd>
</area>
<country areaCd="30">
<cd>1000</cd>
</country>
<title>在ヒューストン総領事館からのお知らせ（電話障害）</title>
<lead>在ヒューストン総領事館への電話が通信障害に伴い繋がらなくなっています</lead>
<infoUrl>https://www.anzen.mofa.go.jp/od/ryojiMailDetail.html?keyCd=20160930012223</infoUrl>
<xmlAllUrl>https://www.ezairyu.mofa.go.jp/opendata/mail/20160930012223A.xml</xmlAllUrl>
<xmlNormalUrl>https://www.ezairyu.mofa.go.jp/opendata/mail/20160930012223.xml</xmlNormalUrl>
<xmlLightUrl>https://www.ezairyu.mofa.go.jp/opendata/mail/20160930012223L.xml</xmlLightUrl>
<koukanCd>301T</koukanCd>
</mail>
...略...
```

- (c) 内容の詳細を以下の URL で取得する。

<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/opendata/mail/20160930012223A.xml>

(d) 以下のように詳細を取得できる。

```
…略…
<mail>
<keyCd>20160930012223</keyCd>
<infoType>R20</infoType>
<infoName>領事(緊急)</infoName>
<infoNameLong>領事メール(緊急)</infoNameLong>
<leaveDate>2016/09/29 10:36:24</leaveDate>
<area>
<cd>30</cd>
<name>北米</name>
</area>
<country areaCd="30">
<cd>1000</cd>
<name>アメリカ合衆国/米国(本土)</name>
</country>
<title>在ヒューストン総領事館からのお知らせ(電話障害)</title>
<lead>在ヒューストン総領事館への電話が通信障害に伴い繋がらなくなっています</lead>
<subText/>
<mainText>在留邦人の皆様へ
現在当館では、通信障害が発生しており、…本文省略…
</mainText>
<infoUrl>https://www.anzen.mofa.go.jp/od/ryojiMailDetail.html?keyCd=20160930012223</infoUrl>
<xmlAllUrl>https://www.ezairyu.mofa.go.jp/opendata/mail/20160930012223A.xml</xmlAllUrl>
<xmlNormalUrl>https://www.ezairyu.mofa.go.jp/opendata/mail/20160930012223.xml</xmlNormalUrl>
<xmlLightUrl>https://www.ezairyu.mofa.go.jp/opendata/mail/20160930012223L.xml</xmlLightUrl>
<koukanCd>301T</koukanCd>
<koukanName>在ヒューストン総領事館</koukanName>
</mail>
…略…
```

### (3) ファイルレイアウト

「3.1 オープンデータファイルフォーマット・各種コード」の項目を参照のこと。

### 3. 付録

オープンデータのファイルフォーマットとコード一覧は、オープンデータサイトからダウンロードできる資料に記載する。資料は TOP 画面の以下の項目内のリンクから、PDF または Excel 形式でダウンロードできる。

**○ オープンデータファイルフォーマット・各種コード**

- オープンデータファイルフォーマット ( [PDF](#) / [Excel](#) )
- 地域コード ( [PDF](#) / [Excel](#) )
- 国コード ( [PDF](#) / [Excel](#) )
- 公館コード ( [PDF](#) / [Excel](#) )
- 情報タイプ ( [PDF](#) / [Excel](#) )

図 3-1 TOP 画面のファイルフォーマットとコード一覧ダウンロードリンク

#### 3.1. オープンデータファイルフォーマット・各種コード

オープンデータのデータフォーマット定義と各種コードのドキュメント一覧を以下に示す。

表 3-1 オープンデータのデータフォーマット定義と各種コードのドキュメント一覧

No	ドキュメント名	内容
1	オープンデータファイルフォーマット	以下の XML ファイルのフォーマット定義を記載 1. 大使館・総領事館からのお知らせ・海外安全 HP 更新情報(1件単位) 2. 大使館・総領事館からのお知らせ・海外安全 HP 発出情報(新着) 3. 海外安全 HP 地域別情報(地域単位) 4. 海外安全 HP 国別情報(国単位)
2	地域コード	地域コード、地域名称の一覧を記載
3	国コード	地域コード、国コード、国または地域名称の一覧を記載
4	公館コード	地域コード、国コード、公館コード、公館名称の一覧を記載
5	情報タイプ	情報タイプ、情報内容の一覧を記載

オープンデータのデータフォーマット定義と各種コードは追加や更新が行われる可能性がある。

### 3.2. 用語集

オープンデータサイトで使用する用語を以下に示す。

表 3-2 用語集

No	用語	解説
1	大使館・総領事館からのお知らせ	災害や緊急事態などが起こった際に在外公館がたびレジ登録者や在留邦人等に発出する情報。
2	危険情報	<p>渡航・滞在にあたって特に注意が必要と考えられる国・地域に発出される情報で、その国の治安情勢やその他の危険要因を総合的に判断し、それぞれの国・地域に応じた安全対策の目安を示す。</p> <p>対象地域ごとに4つのカテゴリー(表 3-3 危険情報のカテゴリー)による安全対策の目安や、危険情報を出している地域ごとの詳細な治安情勢や具体的な安全対策などのきめ細かい情報が記されている。</p>
3	感染症危険情報	<p>新型インフルエンザ等危険度の高い感染症に関し、渡航・滞在にあたって特に注意が必要と考えられる国・地域について発出される。</p> <p>危険情報の4つのカテゴリー(表 3-4 感染症危険情報のカテゴリー)を使用し、世界保健機関(WHO)等国際機関の対応や、発生国・地域の流行状況、主要国の対応等を総合的に勘案して発出される。また、4つのカテゴリーごとの表現に収まらない感染症特有の注意事項を、状況に応じて付記する。</p>
4	スポット情報	<p>特定の国や地域において日本人の安全に関わる重要な事案が生じた際、あるいは生じる可能性がある場合に速報的に出される情報。その内容は、テロや紛争に関する情報のように日本人の生命に深刻な影響を及ぼすものから、感染症など深刻な病気となる恐れのあるものまで多種多様だが、いずれも渡航・滞在時の安全対策やトラブル回避の観点から、知っておく必要があると思われる事案について、個々に情報提供することを目的としている。</p> <p>また、情報自体は速報的な性質であっても、対象とする事案は一過性のものは少なく、中には危険情報の内容更新(場合によっては、危険情報のレベルの引き上げ)に繋がるものもある。</p> <p>発出される例としては、治安の急激な悪化、突発的な事件、自然災害の発生、感染症の発生、テロの可能性の高まり、凶悪・重大事件の増加等が挙げられる。</p>
5	広域情報	<p>複数の国や地域にまたがる広い範囲で注意を必要とする事態が生じた際に注意を呼びかける情報。</p> <p>中でも、国際テロ組織の動向に関する情報等は、特定の国や地域に限定できない場合が多いことから、「広域情報」で広く注意を呼びかける場合が一般的である。また「広域情報」には、全く地域を限定しない(全世界を対象とする)場合、複数の国や地域にまたがる範囲に限定する場合がある。</p> <p>発出される例としては、国際テロ組織の動向・防犯対策、国際的な犯罪事件、感染症などの広域発生等が挙げられる。</p>

No	用語	解説
6	安全対策基礎データ	各国への渡航・滞在に当たって、その国の防犯やトラブル回避の観点から知っておきたい基礎的な知識を取りまとめた情報。渡航・滞在先の犯罪発生状況、出入国手続、滞在時の留意事項、その他風俗、習慣、病気など安全に関する必要な情報が詳細に記されている。
7	テロ・誘拐情勢	安全確保の参考のため、その国のテロに関する概要を知らせる情報。

表 3-3 危険情報のカテゴリー

カテゴリー	詳細
レベル1：十分注意してください。	その国・地域への渡航、滞在に当たって危険を避けるため特別な注意が必要となる。
レベル2：不要不急の渡航は止めてください。	その国・地域への不要不急の渡航の中止を求める状態。渡航する場合には特別な注意を払うとともに、十分な安全対策が必要となる。
レベル3：渡航は止めてください。 (渡航中止勧告)	目的にかかわらず、その国・地域への渡航の中止を求める状態。(場合によっては、現地に滞在している日本人に対して退避の可能性や準備を促すメッセージを含むことがある。)
レベル4：退避してください。渡航は止めてください。(退避勧告)	その国・地域に滞在している方は滞在地から、安全な国・地域への退避を求める状態。この状況では、当然のことながら、目的にかかわらず新たな渡航の中止も求められる。

表 3-4 感染症危険情報のカテゴリー

カテゴリー	詳細
レベル1：十分注意してください。 (渡航中止勧告)	特定の感染症に対し、国際保健規則（IHR）第49条によりWHOの緊急委員会が開催され、同委員会の結果から、渡航に危険が伴うと認められる場合等。
レベル2：不要不急の渡航は止めてください。	特定の感染症に対し、IHR第49条によりWHOの緊急委員会が開催され、同委員会の結果から、同第12条により「国際的に懸念される公衆の保健上の緊急事態（PHEIC）」としてWHO事務局長が認定する場合等。
レベル3：渡航は止めてください。 (渡航中止勧告)	特定の感染症に対し、上記のレベル2に定める場合であって、IHR第18条による勧告等においてWHOが感染拡大防止のために貿易・渡航制限を認める場合等。

カテゴリー	詳細
レベル4：退避してください。渡航は止めてください。(退避勧告)	特定の感染症に対し、上記のレベル3に定めるWHOが感染拡大防止のために貿易・渡航制限を認める場合であって、現地の医療体制の脆弱性が明白である場合等。

以上